

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 179番
- *交読文 14番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 174番
- 礼拝のための祈り 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 256番
- 聖餐式..... 281番
- メッセージ いのちの木・いのちの水で初まり、終わる(黙示録 22:1-5)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 257番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

かわく___は、わたしのところにきて飲むがよい。わたしを信じる___は、聖書に書いてあるとおり、その腹から生ける水が川となって流れ出る。(ヨハネ 7:37-38)

御使はまた、水晶のように輝いているいのちの水の川を___に見せてくれた。

この川は、神と小羊との御座から出て、都の大通りの中央を流れている。

川の両側にはいのちの木があつて、十二種の実を結び、その実は毎月みり、その木の葉は___をいやす。のろわるべきものは、もはや何ひとつない。神と小羊との御座は___の中にあり、___は彼を礼拝し、御顔を仰ぎ見るのである。

___の額には、御名がしるされている。夜は、もはやない。

あかりも太陽の光も、いらぬ。主なる神が___を照し、そして、___は世々限りなく支配する。(黙示録 22:1-5)

いのちの君・イエス様を信じる時、腹の奥底からいのちの水が泉のように湧き上がり、根源的な渇きは癒され、潤され、周囲へと溢れ流れ出して周りをも潤す。前回に続いて、今回は、黙示録からそれを見たい。聖書の最後の書・黙示録の最終章にも、同じく、水晶のように輝くいのちの水が流れる様が記されている。その両岸には「いのちの木」があり、十二種の実を毎月結び、その葉は諸国民をいやす。(黙示録 22:1-2)

エゼキエル書では、川は神殿の聖所から流れ出ていたが、黙示録では神と小羊の御座から流れ出ている。私達は今、キリストにあつて、潤っている。あたかも砂漠を旅してきた人が、水を得て潤うように。この潤いの水は、天の御座から流れて来ている。はるばる天の御座から、この地上へと流れ、そして今、キリストに直結している一人ひとりへ届き、キリスト者を潤しているのだ。今、皆さんは潤っているだろうか。キリストにあつて潤いを感じているとするなら、それは天の御座、イエス様と直結している証拠だ。

聖書が、初めも終わりも、いのちの木・いのちを潤す川で始まり、終わっているのは、主は最初から人をそこに居らせるために創られ、それを失ってしまった人類を、そこへと戻す事を大きな目的としているからだ。人がいのちの木を、楽園を失ったのは、いのちそのものである主の言葉に、背いたからだ。人は、水の無い砂漠では生きられないように、霊を潤すキリスト無くしては、永遠のいのちを生きられない。いのちの木から食わず、善悪を知る木から食べた人は、際限なき善悪判断なる「砂漠」をさまよった末、死んでしまう。それに陥ってしまった人を、主は、捨て去ったりあきらめたりせず、救うための行動を起こされる。すなわち、まず人類に何が神の基準であるかを教え(モーセ五書)、人類はそれに達し得ない事を徹底的に体験させ(歴史書)、そんな人類を救うお方を示し(預言書)、ついには、その御方・キリストへと導くのだ。人を救うため神が取られた方法は、神の御子が身代わりとなって十字架上で苦しみ、死なれ、復活する事。この、キリストを信じる人に、いのちの木への道が開かれ、永遠の楽園への道が開かれる。

信仰は聞く事から始まり、聞く事は、キリストについての御言葉による。つまり救いは、アダムとエバが失敗した事の逆、すなわち、聖書に記されている御言葉の通りに守り行う事によってであり、御言葉に交わり、親しむ事によって、人は清められ、新しく 造り変えられて行くのだ。

人を永遠のいのちへと導く人とは、御言葉を伝え、そこに記されている事を守り行わせる人である。そのような人になるためには、まず、御言葉で腹ごしらえしなくてはならない。

エゼキエルも、黙示録を記したヨハネも、共通して、主から養物(御言葉)を食べさせられ、その甘さも苦さも味わったように(エゼキエル書3章、黙示録 10:9)、私達も御言葉を食べ、その味を知らなくてはならない。

エゼキエルは御言葉で腹ごしらえをした後、鉄面皮で頑なな集団に使われるが、主は、恐れる事はない、と言われる。『見よ。わたしはあなたの顔を、彼らの顔と同じように堅くし、あなたの額を、彼らの額と同じように堅くする。わたしはあなたの額を、火打石よりも堅い金剛石(ダイヤモンド)のようにする。彼らは反逆の家だから、彼らを恐れるな。彼らの顔にひるむな。』(エゼキエル 3:8-9)

額は、その人の”人となり”が記される所で、神を礼拝し御顔を仰ぎ見る人には、神の印が押され(黙示録 22:4)、獣を拜む者には、獣の刻印が押される。(同 13 章) 主を仰ぎ見る人は、決して恐れる事は無い。エゼキエルが遣わされた先は、頑なで鉄面皮の民、火打石のような額の民だったが、主はエゼキエルの額をそれよりもさらに固い、ダイヤモンドの額とされたからだ。ダイヤモンドは、火打石を粉々に砕く。私達も、いかに相手がコワモテで頑なでも、御言葉で腹ごしらえするなら、恐れる事は無いのだ。そのためにこそ私達も、聖書の御言葉を食べ、その甘さも苦さも味わい尽くし、腹ごしらえするべきだ。御言葉を味わえば味わう程、いのちの泉が湧き、敵に対しては、ダイヤモンドのようになれる。

今、世は悲慘と涙で、死の悲しみと絶望で、あふれている。主は人をそこから救い出すために、福音宣教を、人に委ねられた。そして全世界に福音の御言葉が届けられる時、主の救いと正当なさばきが成就する。その一旦を担うため、私達は主の御座から流れるいのちの水で癒され、潤され、力づけられ、召された。はびこっている死や悲慘、絶望が、いかに火打石のようであっても、ダイヤモンドのような喜びと希望といのちに塗り替える者として用いられる皆さんでありますように！ イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝	10:30 賛美	11:00 礼拝
食事/フェローシップ		12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)		14:00
聖書の学び会(詩篇)		15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金	早天祈禱会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈禱会	19:30～

水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト